

六月の手作り自然教室 江戸のおもちや「紙ツバメを作ろう！」



完成品(イメージ写真)

教室の内容

「紙つばめ」とは？取り付けてあるひもを持って回すと、尾がカラカラと音を立てて回転し、まるで本物のつばめが羽音をたてて飛んでいるかのように見える、紙と竹で出来た江戸時代の玩具です。ツバメは、害虫を食べてくれる益鳥なので、昔は虫除けのまじないとして田んぼに立てたり、音で虫や鳥を近づけないようにしていたとも言われます。

今回は、米子在住の「ねこじゃらし」中原義之さんをお招きし、作り方の手ほどきを受けながら、みんなで楽しく紙つばめを作ります。

日時:2019年6月16日(日)10:00～12:00

場所:米子水鳥公園ネイチャーセンター

対象 小学生以上先着15名(3年生以下は、保護者同伴でお願いします。)

参加費 500円(入館料込み、子供・大人一律の料金です。)

持ち物 特にありません。

お申し込み方法 電話にてお申し込み下さい。

お問い合わせ先 〒683-0855 米子市彦名新田 665 米子水鳥公園

TEL(0859)24-6139 担当…米田まで

